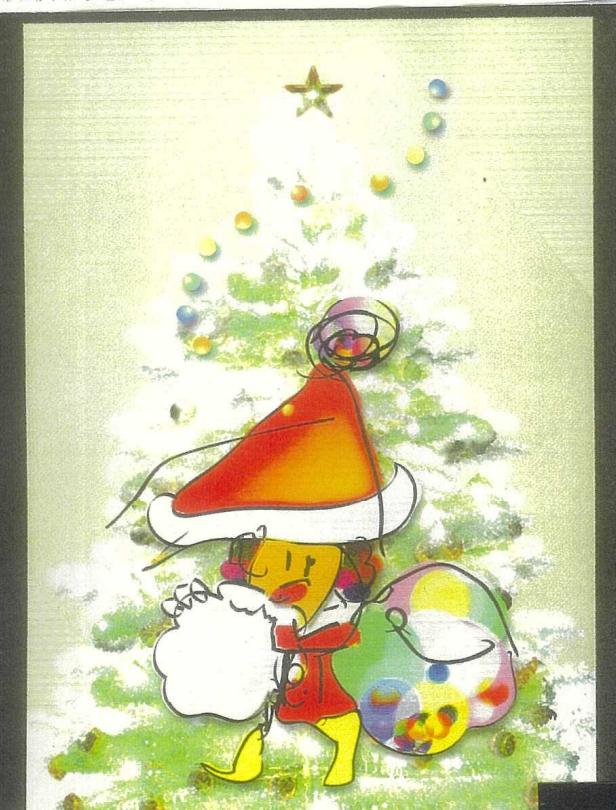


環境教育 「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



A simple line drawing of a person's head and shoulders, facing right, with a large swirl at the top.

サンタの素顔

首都から南東
260キロの丘陵地帯
パンチャル地区紅茶産地
エリヤがミツマタ生産の一
大拠点だ。約700世帯が
ミツマタを栽培する農地
があり、日本向げに今年は
計20トンを納入したという。
標高2千メートル堅で、水は
けが良く、強日差しが浴
びない面向きの斜面。
ミツマタ生産にはこうした
条件が求められる。

一般的には農業に不向きだが、平地が少ない
ネバールの人々は山深い地域を切り開いて栽培に取り組んでいた。

日本の紙幣が約20年ぶりに刷新された。紙幣の原料となる樹木「ミツマタ」はほぼ全てが山深いネバールの農村で生産されており、ネバールの農産物の潜在力が分かつて勇気づけられる」と歓迎する声が上がっている。

新紙幣の原料は
樹木チップス
ノハール産

